

まちのできごと

恒久の平和を願い

藤里町戦没者追悼式

8月20日、総合開発センターにおいて戦没者追悼式が挙行され、遺族の方々や関係者ら約28名が参列しました。

戦争終結から76年目を迎えた今年は、戦没者209名の英霊に黙とうを捧げた後「祖国の安泰と繁栄を願い、最愛のご家族を案じながら、心ならずも遠い異郷の地で帰らぬ人となりました。戦没者の方々が、示された戦争の悲惨さと、平和の尊さを深く心に刻み、再び悲惨な戦争を繰り返すことがないよう次世代に語り継ぐとともに、藤里町のなお一層の発展のために、努力を重ねて参りますことを誓います。」と佐々木町長より式辞が述べられました。

続いて、佐竹秋田県知事（鈴木山本福祉事務所長代読）や小森町議会議長、遺族会を代表して浅利久雄さんより追悼の言葉が述べられ、その後、遺族や来賓、町関係者が祭壇に献花をして戦没者の冥福を祈るとともに世界の恒久平和を誓いました。



恒久平和を願い献花

第66回藤中祭

頂戦ちようせん

9月5日、「頂戦」をテーマに第66回藤中祭が開催されました。短い準備期間の中で練習した成果を見ようとご家族の方々が訪れました。

この日は、開祭式に続き生徒会の催しや吹奏楽演奏、藤中伝統の合唱コンクール、郷土芸能、英語暗唱、クラスパフォーマンスが披露されました。クラスパフォーマンスでは学校生活の様子や成長した姿を披露したり、ふるさとを題材に町の特色を紹介したり、オリンピックの感動を再現するなど藤中生の団結力が存分に発揮された藤中祭となりました。



藤中オリンピック
(3年生)



英語暗唱

郷土芸能（高山太鼓）



全校合唱

浅間神社祭典（神事）

9月7～8日、浅間神社において、コロナ感染拡大防止のため、神事のみ執行されました。

2年連続となった神事には役員のみ出席し、来年こそは盛大に開催したいと願い、今年の祭典を終了しました。



来年の開催を願う